

ふるさとまちづくり寄附金を募集しています!!

「ふるさとまちづくり寄附金」とは

ふるさとに貢献・応援をしたいという全国のみなさまからのご厚意を、出身地に限らず、寄附という形でふるさとへ届けようという制度です。寄附金税制の見直しにより、寄附金のうち2千円を超える部分の金額について申告することによって、翌年度の個人住民税などから控除されます。（※控除される額は、寄附金額や所得額などにより異なります。）

ふるさとまちづくり寄附金（ふるさと納税制度）が始まり、約8年が経過しました。

平成26年度は下諏訪町に16件、合計146万4千円の「ふるさとまちづくり寄附金」をお寄せいただき、平成27年度の事業で活用させていただくとともに、28年度以降の予算に反映させていただく予定です。

「下諏訪町のこれからのまちづくりに、僅かな額でも役立ててもらいたい。」
 「ふるさと、下諏訪町を応援したい。」
 「まちづくりに参加・貢献をしたい。」
 「生まれ育った下諏訪町に恩返しをしたい。」とお考えのみなさん！

年末年始や冬休みで帰省されるご家族、ご親族、お知り合いの方々にお声がけをいただき、下諏訪町へのふるさと寄附にご協力をお願いいたします。

お寄せいただいた寄附金は、下諏訪町の貴重な財源として大切に活用させていただきます。

お申込み方法等の詳しい内容については、町のホームページ等でお知らせしています。

■問い合わせ 下諏訪町 税務課 収納係
 電話27-1111（内線126・127）
 ※平成28年1月より（内線236・237）



税務課からのお知らせ

「平日の昼間は忙しくて役場や金融機関等には納税に行けない…」

そのような方は、毎月1回、土・日曜日の2日間開設している『休日納税窓口』（庁舎2階 税務課）をご利用の上、納付してください。詳細は、クローズアップしもすわ19ページ「くらしの情報」をご覧ください。納税には、安心・便利・確実な「口座振替」がお勧めです。なお、コンビニエンスストアでの納付も可能ですのでお気軽にお問い合わせください。

今こそ地方創生!

— 特色ある地域づくりに向けて —

下諏訪町長 青木 悟



新年あけましておめでとうございます。

2016年、町民の皆様には、輝かしい新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げますとともに、日頃より町政運営に格別のご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

歴史と伝統ある下諏訪町の町政を担わせていただき、早いもので三期目も集大成である最終年を迎えました。これまでに町民の皆様からいただきました信頼と付託にお応えすべく、これからも初心を忘れることなく、更なる町政発展のために引き続き全力で取り組んでまいりますので、何とぞ一層のご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

さて、昨今地方創生が叫ばれるなか、下諏訪町では、今後のまちづくりの指針となる第7次総合計画、地方版総合戦略及び行財政経営プランを策定しているところです。町民の皆様にも夢と希望を与える、魅力あるまちづくり、特色ある地域づくりに向けて政策を展開していく所存であります。

本年度以降の具体的事業についてご説明申し上げます。安心・安全のまちづくりに目を向けますと、公共施設耐震改修事業の最後となりました役場本庁舎の耐震補強工事がまもなく終了いたします。外観、内装とも一新し、利便性の向上が図られるとともに、有事の際には今まで以上に災害対策の拠点機能を発揮する庁舎となります。赤砂崎公園整備事業は、左岸の完成を見込んでおり、平成28年度中にはエコタウン構想の協議をしております。駅前防災広場整備事業では、駅前のJRバス跡地を購入し防災公園の位置付けとして、地域の皆様の声を反映しながら地域の活性化を担う広場の整備を進めてまいります。地域防災力の強化としましては、地区防災計画の推進を目指すとともにリーダー養成研修を年次的に実施し、災害時には各地域において活躍いただけるリーダー的な人材を育成してまいります。

地域活性化まちづくり事業の推進では、建設が進む「お祭り広場（仮称）」が3月には完成、4月には開館を目指しております。併せて木落し坂周辺の整備を進め、お祭り広場と連携して御柱を体験・体感することができ、町歩きを楽しむ方、インバウンド観光客の増加が見られるなか、通年観光にも寄与できるものと期待しております。工業振興につきましては、日亜化学工業株式会社の研究開発拠点が下諏訪町に開設されることになり、湖畔の豊かな自然環境のもとで研究開発力の向上が図られること、また、優秀な人材の発掘と雇用の確保が大いに期待されることと期待しております。5年目を迎えたものづくり支援センターでは、受注額が前年を大きく上回り、今後は医療機器の開発、食品加工業との連携など新規事業にも積極的に取り組んでまいります。農業振興では、下諏訪町の農業を衰退させないことが重要であると感じております。そのためには、JA信州諏訪をはじめ各関係機関、団体との連携を図り、地産地消の推進、特産品の開発、農業と観光がタイアップした農産物のPR活動などを進めてまいります。

地域で守り育てる子ども支援策の推進では、皆様のご理解とご協力のもと、長期に渡り工事を進めてまいりました南小学校の改築工事が無事終了しました。これからは未来を担う子どもたちが快適な学校生活を送れるよう、維持管理に力を入れてまいります。また、海外の異文化との交流や体験学習、ホームステイなどを通じて、多様な価値観を学び受け入れ、広い視野で物事を見ることが出来る国際性豊かな人材を育成するため、中学生の国際交流事業を進めてまいります。

環境・福祉施策の充実では、ゆたん歩®など既に多くの住民の皆様にご活用いただいている健康スポーツゾーンであります。最後に整備を予定している艇庫の改修も着実に進め、今後、2020年東京オリンピック・パラリンピックの事前キャンプ候補地として、岡谷市と諏訪市にご協力をいただきながら、誘致活動を推進し、全世界に下諏訪町をPRしていきたいと考えております。国道20号岡谷下諏訪バイパス事業につきましては、アクセス道路の改修が大きな事業となっております。国道20号西大路交差点の改良、町道東山田線の工事は、より利便性が高まりますよう地域の皆様の理解を得ながら確実に事業を進めたいと考えております。

住民要望や真に必要な事業に対しましては、中長期的な視点に立ち、見て・聞いて・感じたことを十分に協議し、住民に寄り添った行政サービスが実現できるよう知恵と創意工夫を重ね、魅力と活力に満ちたまちづくりに向け取り組んでまいります。

新しい年を迎え、本年はいよいよ七年に一度の式年造営御柱大祭の年となります。歴史あるこの祭りの開催を契機に、下諏訪町がより一層輝きを増すよう、諸先輩方が築いてこられた多くの「宝」を活かしながら、「小さくてもきらりと光る美しいまち」の実現のため、精一杯、邁進いたします所存でございます。

結びに、町民の皆様そして町政にとりましても良い年でありますようご祈念申し上げ、年頭の挨拶といたします。

広報

No.634

小ねくもきりことと
 光る美しいまち

発行 下諏訪町
 編集 総務課
 情報防災係

〒393-8501
 長野県諏訪郡下諏訪町4613-8
 ☎ 0266-27-1111
 FAX 0266-28-1070
 下諏訪町ホームページアドレス
<http://www.town.shimosuwa.lg.jp>
 E-mail=jyoho@town.shimosuwa.lg.jp